



田中 純平 Junpei TANAKA

昨今、全国各地でクマに関する報道が駆け巡っていますが、その中には不確実で誤った情報、さらにはそれらが誇張されているものまで見かけます。

今私がとても心配なのは、物言わぬ生き物たちを置き去りにして、このような偏った誤報道を情報源に持論を唱えたり、意見を述べたり、短絡的な方法（排除）でのみ対処しようとしている大人がたくさんいることです。これらを次世代を担う子どもたちも観ています。クマも含めた生き物たちは直接的、間接的に繋がりが合い、生命の輪（生態系）を織りなし、その環の中で私たちも生かされています。微力ですが、これからも自然に対して謙虚な気持ちを忘れず、共に歩む道を考えて努力する姿を、ベアドッグたちと共に社会に、子どもたちに示し続けられるようにがんばっていききたいと思います。

玉谷 宏夫 Hiroo TAMATANI



けがや感染症を患ったキツネやタヌキを見るに見かねず、餌をあげてしまったという出来事がありました。優しいお気持ちからの行為でしたが、動物たちが集まることによって感染症が広がったり、クマなどの招かれざる客がやって来たりと、ゆくゆくは動物も人も不幸になりかねません。最後まで面倒を見られないのであれば、手助けしたくなる気持ちをぐっと抑え、思いをかけつつも干渉しない状態を保ってください。



大嶋 元 Gen OSHIMA

2021～2022年にプロナトゥーラ自然保護助成基金から助成金を頂き、改良くくり罠によるクマの錯誤捕獲を減らす取り組みを行ってきました。おかげ様で大変すばらしい結果を得ることができました。シカやイノシシを捕獲するために設置されたくくり罠により、多くのクマが手足、指を失ってきた現実を、錯誤捕獲で現場の対応を行う者であり、猟友会員として罠で獲物を捕獲する者として何とかしたいと思っていました。今後は、改良くくり罠が幅広く利用されるように取り組んでいきたいです。

井村 潤太 Junta IMURA



撮影 / 浜田紘輔さん

私がベアドッグの「エルフ」と共に仕事を始めて4年になりました。今年度で6歳になり、すっかり大人です。相変わらず元気いっぱい、クマを追いかける際は特に心強いです。全国的にクマの大量出没が相次ぎましたが、ここ軽井沢町では例年並みと比較的穏やかな年でした。改めてベアドッグを始めとする軽井沢町のクマ対策の取り組みが再注目されています。過去13年間人間活動エリアでの人身事故0件を今後も維持し続け、クマの出没などで困っている他市町村にも同じような取り組みが広がるように、頑張っていきます。



関 良太 Ryota SEKI

現在進行中のベアドッグ繁殖プロジェクトを通じて、いかに多くの方がピッキオの活動の可能性を信じ、応援してくださっているのかを今まで以上に深く理解することができました。さまざまな形で応援してくださっているみなさま、本当にありがとうございます。みなさまの思いを人とクマとの共存の実現へとつなげていけるよう、新ハンドラー候補として、一步一步、丁寧に前進していきたいと思います。

「山菜採りの際にはご注意を」



5月6日の朝7:30頃、大日向国有林で山菜採りをしていた男性がクマと接触して怪我を負われました。唸り声が出たので振り向いた瞬間に飛びかかれ、クマはいったん離れた後に戻って来て、尻もちをついた男性と格闘することになったそうです。クマの爪によって顔に怪我をされ、噛まれて手の指を骨折されました。この日に限って、いつも鳴らしているラジオの電源を切っていたそうです。

事故直後にベアドッグとともに現場検証を行い、事故が起きたのは、風で倒れた木があるアカマツ林だったことを確認しました。倒木の多いアカマツ林内で山菜採りの方とクマが接触する事故は、同じ国有林内で2016年5月3日にも発生しています。

木が風などで倒れると林に光が差し込むようになり、

一時的にタラやコシアブラなどの山菜が繁茂します。山菜を探しながら静かに歩いていると、クマは人の気配を感じにくく・・・こうして、鉢合わせしやすい条件がいくつも重なるのです。

また、子グマを出産したメスグマは5月の連休頃まで冬眠穴のまわりで過ごし、子グマがいるためにすぐに逃げることもできません。今回の被害者の方は1頭のクマしか見ていませんが、子グマを連れた母グマだった可能性も考えられます。

最後に、事故の再発防止に向けて、今回の事故の被害者の方からうかがったコメントを書いておきます。「山菜採りには誰かと一緒に行き、クマ鈴などの音を鳴らすべきである。」



クマは倒れた木の陰で冬眠や出産をすることがある（写真は2016年5月の事故現場）。

理事長：楠部 真也・・・(株)ピッキオ 代表取締役社長
理 事：山本 俊昭・・・日本獣医生命科学大学 教授
理 事：土屋 芳春・・・一般社団法人 軽井沢観光協会 会長
監 事：柳田 知子